

志木市の将来を見据えた、 まちづくり新35の実行計画

“人口、減らしません！ 税金、減らしません！ 市民の笑顔、絶やしません！”

1 市民の健康づくり(もっといきいき！)

1. いろは健康ポイント事業の拡充

いろは健康ポイント事業を行い、市民の元気づくりを応援します。

2. 「おいしく減塩！『減らソルト』プロジェクト」 の推進

「減塩」をキーワードに健診結果を通して血圧等のリスクに注目し、「食」へのアプローチから市民の健康増進につなげます。

3. 地域包括ケアシステムの充実

高齢者あんしん相談センターの相談機能の強化

高齢者の「医療・介護・予防・住まい・生活支援」を強力にサポートします。また、高齢化率が高い館・幸町地区高齢者あんしん相談センターの相談機能を強化し、安心して暮らせる地域をつくります。

4. アクティブシニア等の社会参加支援

就業やボランティア、地域活動など、貴重な地域資源である市民の「地域デビュー」を積極的に支援します。

5. 介護予防事業の推進

介護予防事業を積極的に行い、介護保険料を低くおさえます。

6. コミュニティふれあいサロンの設置

地域の空き家・空き店舗を活用し、高齢者が歩いて気軽に集えるふれあいサロンを整備します。

7. 第二福祉センター浴室等の改修

利用者が安心して快適に利用できるよう、浴室の改修やマッサージチェアの入替えなど、快適な施設にリニューアルします。

8. 世代間交流のさらなる促進

宗岡地域における子ども・子育て世代・高齢者などの多世代交流を活性化させます。

2 子育て世代定住(もっとすくすく！)

9. 保育の量と質の充実

待機児童の解消に向けた取組を進めるとともに、保育園と小学校をつなぐ新しい形の保育園を整備します。

10. 保育ステーションの開設

志木駅東口駅前保育ステーションを開設し、市内保育園への送迎を行うことで、子育てママを応援します。

11. しきっ子あんしん子育てサポート事業の推進

妊娠から出産、育児まで一貫して支援する体制を整備します。また、子育て支援センターを増設し、安心して子育てができる環境を整備します。

12. 子ども医療費無料化の拡大

中学生までの入・通院における医療費の無料化を、高校生の入院まで拡大します。

13. 少人数学級の再検証

基礎学力の定着と学力向上に向けて、低学年の少人数学級制度を再検証します。

14. 新たな児童センターの整備

子どもたちの居場所づくりに向けて、新たに志木地区に児童センターを整備します。

15. 小・中学校ICT教育の拡充

小・中学校のICT化を進め、デジタル教材を使ったわかりやすい授業を展開します。

16. 小中一貫教育の推進

小学校6年間と中学校3年間の9年間を通して一貫した教育課程をめざし、志木第二中学校区をモデルに小中一貫教育を進めます。

17. 世界に通用する志木っ子の育成

小学校での英語教科化やグローバル化を見据え、民間企業との提携などによる英語教育を充実します。

3 暮らしやすさ向上(もっとあんしん！)

18. 水害対策の強化

高台地域への道路横断側溝の整備、主要河川に監視カメラの設置、樋管ゲートの自動化、土のうBOXの設置など水害対策を強化します。

19. 防災行政無線テレホンサービスの開設

携帯電話のメール配信サービスに加え、放送した内容を電話で確認できるテレホンサービスを開設します。

20. 防犯カメラの設置の支援

商店会や町内会などが設置する防犯カメラに対する補助制度をつくります。

21. 消防施設の整備

宗岡地域の安全・安心に向けて、消防団第4・第5分団車庫を担当地区内に建替えます。

22. 民間事業者と連携した障がい者グループホーム及び通所施設の整備

民間の活力で障がい者のグループホームを30床整備するとともに、障がい者の通所施設を整備します。

23. ごみの戸別訪問収集の開始

集積所まで持ち出すことが困難な高齢者世帯等を対象に「ごみの戸別訪問収集」を開始します。

24. 志木駅ホームドアの設置

東武鉄道などと協議して平成32年度までに志木駅構内にホームドアを設置します。

25. 歩道の快適化の推進

誰もが安心して歩きやすい歩道に向けて、段差の解消、平坦性、有効幅員の確保など、計画的に歩道を改修します。

26. 市民会館及び市民体育館整備手法の検討

現在の市民会館と市民体育館は耐震性能が不足しているため、民間の活力による整備を検討します。

27. 国道254号バイパスの整備促進

地域住民と情報を共有しながら、国道254号バイパスの整備を促進します。

4 魅力発信(もっとわくわく！)

28. シティプロモーション事業の推進

選ばれ続ける自治体に向けて、住んでみたいと思われるまちづくりを展開するとともに、市民、企業、行政が一体となって、志木市の魅力を全国に発信します。

29. ロケーションサービスの拡充

映画やドラマの撮影地として本市の魅力を市内外にPRし、イメージアップを図ります。また、撮影場所を訪れる観光客の集客にも結びつけます。

30. アートによるまちづくりの推進

志木駅前のペDESTリアンデッキを利用したアートによるまちづくりを推進し、新たなにぎわいを創出します。

31. 市制施行50周年記念の推進

平成32年度に迎える市制施行50周年を記念して、市民同士の絆が強まり将来につながる記念事業などを展開します。

32. 「いろは親水公園」のにぎわい創出

「いろは親水公園」の護岸や舟着き場、遊歩道を再整備するとともに、自慢の市民力で彩り豊かな公園としてにぎわいを創出します。

市役所改革の推進

33. 行政改革の推進

市役所事務の総点検を行い、徹底してムダを削ぎ落とし、民間にできることは民間にまかせ、時代の変化を見据え、継続的な改革を進めます。

34. 窓口ワンストップサービス及びICT化の推進

市民サービスの向上に向けて、新庁舎の建替えに合わせ、市役所窓口のワンストップ化とICT化を進めます。

35. 職員の接遇意識の向上

市民に飛び込む職員の育成

おもてなしの精神を基本とする接遇力の向上を図るとともに、地元の地域活動などに積極的に参加する職員の育成に努めます。